

(様式第 7 号)

### 地域の課題解決のための活動報告

記入日：平成 29 年 6 月 25 日

作成者： 加藤 純子

地域の課題解決のために行った活動を1つ選び、できるだけ具体的数値を挙げて報告してください。すべての項目に、一般の人に伝わりやすいようにご記入ください。

\*この報告はあしや市民活動センターのホームページに掲載されます。

(登録を公開している団体のみ)

|                                                                                                                                                                                                                                        |                                        |
|----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|----------------------------------------|
| 団体名                                                                                                                                                                                                                                    |                                        |
| I LOVE ASHIYA                                                                                                                                                                                                                          |                                        |
| 事業名                                                                                                                                                                                                                                    | 日時(期間), 場所                             |
| 福祉フェア参加「こだわりの支援カレー」販売<br>3.11 東日本大震災追悼&支援コンサート                                                                                                                                                                                         | 7月24日(金) 木口記念会館多目的室<br>芦屋市立美術博物館講義室ホール |
| 内容(実績) *実施したことを具体的に                                                                                                                                                                                                                    | 受益者数                                   |
| 東日本大震災を支援するために、地震後2か月後に元気バッチ(元気を芦屋からお届けします)を持って被災地に行き、そこから私たちが<br>できることで支援を続けています。支援コンサートも5回を迎え、宮<br>沢賢治の作品を通して阪神淡路大震災に直面した私たちも気持ちで応<br>援できることを考える一日に。またコンサートにかかる費用を捻出す<br>ために「こだわりの支援カレー～あなたの召し上がったスプーン一<br>杯が支援となります」とのメッセージで販売しました。 | 参加者数                                   |
|                                                                                                                                                                                                                                        | 福祉フェア：300人                             |
|                                                                                                                                                                                                                                        | コンサート：80人                              |
| 成果(社会へのインパクト) *どのような良い変化を社会にもたらしたかを具体的に                                                                                                                                                                                                |                                        |
| カレーの材料は国産品にこだわり、またなるべく芦屋のお店から仕入れで作ってます。お米は新<br>潟地震に直面した新潟県上越の農家の協力で仕入れていきます。支援の輪が広がっています。<br>コンサートは宮沢賢治の作品を音楽付きのお話に組み立て音楽物語にしています。そして交流の<br>ある東北の詩人の朗読、また今の東北の様子のお手紙、「雨ニモマケズ」の群読、などの内容で<br>す。                                          |                                        |
| 今後の展望(どのように継続、発展するか)                                                                                                                                                                                                                   |                                        |
| 東北の方々から、今は心の支援が続いてほしいとの話があり宮沢賢治作品等を題材にコンサート<br>を続けていく予定。こだわりの支援カレーは、今年から熊本城の石垣修理に少しですが寄付をし<br>助け合う絆を広げていく。                                                                                                                             |                                        |